令和７年度

事業報告書

日本赤十字社 大阪府支部
Japanese Red Cross Society

は　じ　め　に

平素は、日本赤十字社大阪府支部の活動に格別のご支援、ご協力をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では、災害時の救護活動だけではなく、災害時の被害を少しでも軽減するために地域や学校における防災・減災への取り組みを強化しています。また、いのちと健康を守る知識と技術を伝える救急法講習などの普及、ボランティア活動の支援や青少年赤十字活動を通じた青少年の育成、地域防災活動の促進など皆さまにより身近な活動を続けております。

「救いたい」という気持ちが結集したとき、想像を超える大きな力が生まれます。その“うねり”を原動力とする「運動体（Movement）」の赤十字は、紛争、災害、病気などに苦しむ人々を「救う」ため、研鑽を重ね、持てる力を発揮します。

ここに令和７年度に実施いたしました各種事業内容をご報告申し上げます。
皆さまにおかれましては、今後とも赤十字運動への一層のご理解とご支援をお願いいたします。

お気づきの点など、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和８年10月

日本赤十字社大阪府支部

目　次

はじめに

1 国内災害救護 …… 4
- 1救護班・救護員の登録状況 …… 4
- 2救護訓練の実施状況 …… 4
- 3救護員研修の実施状況 …… 5
- 4大規模災害用救援物資の備蓄 …… 6
- 5救護資機材等の整備 …… 7
- 6街頭救急箱の設置 …… 7
- 7義援金の受付 …… 7

2 国際活動 …… 8
- 1国際救援・開発協力要員の登録状況 … 8
- 2国際要員の派遣 …… 8
- 3支部の国際活動への参加 …… 9
- 4海外救援金 …… 9

3 赤十字ボランティア …… 10
- 1赤十字ボランティアの現況（登録状況）… 10
- 2地域赤十字奉仕団の活動 …… 11
- 3特殊赤十字奉仕団の活動 …… 12
- 4青年赤十字奉仕団の活動 …… 13
- 5個人ボランティアの活動 …… 13
- 6奉仕団・ボランティア活動促進事業 … 13
- 7他団体との連携・協力事業 …… 14

4 青少年赤十字 …… 15
- 1加盟の現状 …… 15
- 2青少年赤十字の活動推進（会議等の開催）… 16
- 3青少年赤十字指導者の育成（講習会等の開催）… 17
- 4青少年赤十字メンバー・リーダーの育成 … 18
- 5各種活動 …… 19
- 6青少年赤十字体験学習プログラム／出前講座 … 19
- 7青少年赤十字啓発活動 …… 19

5 救急法等の講習 …… 20
- 1救急法 …… 20
- 2水上安全法 …… 20
- 3健康生活支援講習 …… 21
- 4幼児安全法 …… 21
- 5防災セミナー …… 21

6 医療事業 …… 22
- 1業務実績 …… 23
- 2支部による助成（救護用医療機器及び救急医療体制整備）…… 23

7 看護師の養成 …… 24
- 1赤十字看護大学の学生への奨学金貸与 … 24
- 2病院の赤十字看護学生奨学金貸与制度への助成 …… 24

8 社会福祉 …… 25
- 1大手前整肢学園 …… 25

9 血液事業 …… 26
- 1献血状況累計 …… 26
- 2血液製剤の供給本数 …… 26
- 3支部による助成 …… 26

10 活動資金の募集 …… 27
- 1財政基盤の強化 …… 27
- 2活動資金募集実績表 …… 27
- 3会員数 …… 29
- 4日赤地区分区事務担当者等会議・研修会 … 29

11 赤十字の広報 …… 30
- 1広報物の作成 …… 30
- 2マスメディア等による広報 …… 31
- 3イベント（企業・団体との連携） …… 31
- 4その他 …… 31

12 赤十字思想及び国際人道法の普及 … 32
1国際人道法の普及 …… 32

13 評議員会 …… 33
1開催状況 …… 33

14 赤十字大会 …… 34
1表彰者の内訳 …… 34

15 会計 …… 35
1活動資金の収入支出 …… 35

16 支部の機構 …… 36
1機構 …… 36

17 大阪日赤有功会 …… 38
1活動資金募集協力 …… 38
2全国赤十字大会への参会 …… 38
3令和７年度特別事業
大阪・関西万博「国際赤十字・赤新月運動館」見学ツアーの実施 …… 38
4総会の開催 …… 38
5日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席 … 39
6大阪日赤有功会懇親会の開催 …… 39
7広報紙「日赤大阪」等の配付 …… 39
8会報誌の発行 …… 39
9常任委員会の開催 …… 39

18 大阪・関西万博への出展 …… 40
1パビリオンの概要 …… 40
2パビリオン運営 …… 40
3イベント …… 41

1　国内災害救護

近年、災害は頻発化・激甚化・広域化しており、近畿では南海トラフ地震など甚大な被害を及ぼす災害が予想されています。

当支部では、災害救護活動をより効果的に実施するために、救護員の資質向上を目標とした研修や訓練を実施し、救護体制及び救護資機材の整備に積極的に取り組んでいます。

1　救護班・救護員の登録状況

（令和8年3月31日現在）

支部・施設	班数	救護班要員（人）							血液供給要員	災害対策本部要員	計（人）
		医師	看護師長	看護師	主事	助産師	薬剤師	その他			
支部	－	－	－	－	－	－	－	－	－	24	24
大阪赤十字病院	15	21	17	33	53	2	14	－	－	－	140
高槻赤十字病院	5	5	5	10	10	－	5	－	－	－	35
血液センター	－	－	－	－	－	－	－	－	73	1	74
計	20	26	22	43	63	2	19	－	73	25	273

2　救護訓練の実施状況

主催		実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）				
					大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
赤十字	日本赤十字社第4ブロック各府県支部	6月7日	日本赤十字社第4ブロック合同災害救護訓練	高槻赤十字病院 宗教法人真如苑 西阿武野コミュニティセンター	20	18	－	19	57
	大阪赤十字病院	10月24日	大阪赤十字病院災害訓練	大阪赤十字病院	多数	－	－	1	多数
	高槻赤十字病院	11月13日	高槻赤十字病院災害訓練	高槻赤十字病院	－	多数	－	0	多数
関係団体	近畿地方整備局・大阪府・大阪市	5月24日	淀川水防・大阪府地域防災総合演習	淀川左岸河川敷 （豊里大橋下流）	－	9	－	2	11
	関西国際空港	10月24日	航空機事故消火救難総合訓練	関西国際空港	3	－	－	2	5
	大阪国際空港	11月4日	航空機事故対策総合訓練	大阪国際空港	－	8	－	2	10
	近畿地方整備局・堺市	11月5日	近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点	－	5	－	3	8

主催	実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）				
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
NTTグループ	11月12日	NTTグループ関西合同防災訓練	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点	－	－	－	6	6
大阪市	11月15日	大阪市総合防災訓練	咲洲訓練用地	10	－	－	5	15
計			9回	33以上	40以上	0	40	112以上

（注）検証・オブザーバー、来賓の参加を除く。

3 救護員研修の実施状況

主催	実施日	研修の名称	会場	参加施設（人）				
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
赤十字	4月1日 -5月30日	救護員登録研修	オンライン	36	12	8	－	56
	8月23日-24日	救護班要員研修Ⅱ	京都第一赤十字病院	5	3	－	－	8
	8月30日-31日 9月26日-27日 11月1日-2日	日赤災害医療コーディネート研修会	本社	2	1	－	－	3
	9月24日 11月26日	こころのケア研修	大阪赤十字会館	52	11	2	－	65
	10月18日	救護班要員研修Ⅰ	大阪赤十字病院	47	11	1	1	60
	11月23日-24日	こころのケア指導者養成研修	本社	1	－	－	－	1
	12月4日-5日	原子力災害時の救護研修	兵庫県支部	5	－	3	－	8
	12月12日	災害対策本部要員研修	大阪赤十字会館	2	3	1	20	26
	3月1日	こころのケア指導者フォローアップ研修会	オンライン	－	4	－	－	4
	通年	車両運転技術向上研修	自動車学校	8	－	－	8	16
	通年	中型運転免許取得研修	自動車学校	2	－	－	1	3
大阪府	7月17-18日	無線従事者養成課程	マイドーム大阪	－	－	1	－	1
	2月28日	大阪府災害医療コーディネーター研修	大阪急性期・総合医療センター	1	－	－	1	2

主催	実施日	研修の名称	会場	参加施設（人）				
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
国立健康危機管理研究機構	10月19日	都道府県災害医療コーディネーター研修	日本医師会館	－	1	－	－	1
計			14回	161	46	16	31	254

（注）研修スタッフの参加を除く。

4 大規模災害用救援物資の備蓄

（令和8年3月31日現在）

⑴ 災害救助法が適用される災害時に配付する物資

大阪赤十字病院の「日本赤十字社災害拠点病院ロジスティクス・センター」及び高槻赤十字病院の「高槻赤十字病院災害救護倉庫」に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛布	6,640枚
緊急セット	1,871個
安眠セット	537個
タオルケット	400枚

⑵ 災害救助法が適用されない地震、風水害、火災、その他の災害に配付する物資

大阪府支部の「救護倉庫」及び各地区・分区の倉庫等に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛布	1,023枚
日用品セット	365個

5 救護資機材等の整備

救護資機材を計画的に整備、更新しました。

品名	数量	用途
災害救援車（デリカ）	1台	災害時の救援車両として使用するため
発動発電機	2台	災害用発電機の点検・修理
非常食※	400食	救護員の食料を確保するため

※南海トラフ地震で支部災対本部要員及び救護員が1週間程度活動することを想定して、約60人分を備蓄しており、ローリングストック法により毎年更新しています。

6 街頭救急箱の設置

応急手当を必要とする府民の利用に供することを目的に、府内の警察署や交番などに救急箱を設置しています。

設置先	設置数（個）	備考
大阪府警察本部	919	府内各警察署、交番などに設置

7 義援金の受付

義援金名称	受付額（円）
令和６年能登半島地震災害義援金	12,318,294
令和６年９月能登半島大雨災害義援金	2,048,549
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	1,019,342
令和7年トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	167,271
令和７年台風第８号に伴う災害義援金	82,142
令和７年８月６日からの大雨災害義援金	453,061
令和７年台風第12号災害義援金	98,822
令和７年台風第15号災害静岡県義援金	54,151
令和７年台風第22号及び第23号災害義援金	54,228
令和７年11月18日大分市佐賀関の大規模火災害義援金	437,677
計 10件	16,733,537

2 国際活動

日本赤十字社はスイスのジュネーブにある赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月社連盟や各国の赤十字社・赤新月社と連絡を取り合って、武力紛争の傷病者や自然災害の被災者に対して緊急に救援活動を行うとともに、保健衛生事業や防災事業などの中・長期の視野に立った開発協力事業を実施しています。

当支部でも、国際的な視野を有する人材の養成及び保健医療支援などの国際活動を積極的に行っており、大阪赤十字病院は日本赤十字社の「国際医療救援拠点病院」に指定されています。

1 国際救援・開発協力要員の登録状況

（令和8年3月31日現在）

支部・施設等	医師	看護師 助産師	薬剤師	管理要員 (含コメディカル)	計（人）
支部	0	0	0	1	1
大阪赤十字病院	2	9	4	8	23
高槻赤十字病院	0	1	0	0	1
血液センター	0	0	0	0	0
計	2	10	4	9	25

2 国際要員の派遣

新型コロナウイルス感染症の世界的流行を契機として、日本赤十字社では、国際要員の現地派遣とリモート派遣（日本からの遠隔支援）を組み合わせた医療支援体制を整備し、現在も継続的に支援を行っています。

事業名	派遣先	派遣形態	派遣期間	所属施設	派遣要員	延べ（人）
立行政法人 国際協力機構 (JICA) 「シエラレオネ中央子ども病院」 サービス向上 プロジェクト	シエラレオネ 共和国	派遣	令和７年８月～ 令和７年９月	大阪赤十字病院	看護師１人	2
			令和８年２月～ 令和８年３月	大阪赤十字病院	看護師１人	
国際赤十字・ 赤新月社連盟 ジュネーブ事務局 (ロジスティクス部門)	スイス	派遣	令和７年１月～ 令和７年11月	大阪赤十字病院	管理要員１人	1

事業名	派遣先	派遣形態	派遣期間	所属施設	派遣要員	延べ（人）
国際赤十字・赤新月社連盟ジュネーブ事務局（保健部門）	スイス	派遣	令和７年４月～令和７年９月	大阪赤十字病院	看護師１人	1
	スイス	リモート派遣	令和７年10月～令和８年７月	大阪赤十字病院	看護師１人	1
ミャンマー地震救援活動	ミャンマー	派遣	令和７年４月～令和７年６月	大阪赤十字病院	看護師１人	1
国際赤十字・赤新月社連盟アジア・大洋州地域事務所（災害対応）	マレーシア、クアラルンプール	派遣	令和７年５月～令和７年８月	大阪赤十字病院	薬剤師１人	1
パレスチナ赤新月社医療支援事業	レバノン共和国・ベイルート等	派遣	令和７年７月～令和７年８月	大阪赤十字病院	医師１人	1
バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業	バングラデシュ人民共和国	派遣	令和７年８月～令和７年11月	大阪赤十字病院	看護師１人	1
インドネシア防災強化事業	インドネシア・ジャカルタ等	派遣	令和７年11月～令和８年３月	大阪赤十字病院	看護師１人	1
計					８事業	10

3 支部の国際活動への参加

事業名	国名	支援金額	備考
コミュニティ防災事業	インドネシア共和国	100万円	平成30年度より実施

4 海外救援金

救援金名称	受付額（円）
中東人道危機救援金	208,622
バングラデシュ南部避難民救援金	11,569
ウクライナ人道危機救援金	3,114,613
2025年ミャンマー地震救援金	3,474,541
2025年アフガニスタン地震救援金	6,077
2025年パキスタン洪水救援金	3,952
計 ６件	6,819,374

3 赤十字ボランティア

赤十字奉仕団とは、赤十字の理念に基づき、人道的な活動を実践するために結成されたボランティア組織です。昭和23年に創設された赤十字奉仕団は、現在に至るまで、その時代に合わせた活動を展開しています。

赤十字奉仕団には、地域ごとに組織されている「地域赤十字奉仕団」、若者によって組織されている「青年赤十字奉仕団」、無線や歯科衛生士、看護師など特殊な技能をもった人たちによって組織されている「特殊赤十字奉仕団」があります。また、個人で赤十字活動に参画されている個人ボランティアのグループもあります。赤十字の活動は、こうしたボランティア組織によって支えられています。

1 赤十字ボランティアの現況（登録状況）

⑴ 地域赤十字奉仕団

	市区町村数	奉仕団数	団員数（人） 令和７年４月１日現在
区	31	31	221,170
市	31	31	5,723
町	9	9	141
村	1	1	14
計	72	72	227,048

⑵ 特殊赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人） 令和８年３月31日現在
日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団	52
大阪赤十字安全事業指導奉仕団	110
日本赤十字社大阪府支部機動救助奉仕団	47
日本赤十字社大阪府支部大阪府歯科医師自動車連盟救助奉仕団	21
日本赤十字社大阪府支部写真奉仕団	13
大阪赤十字病院奉仕団	58
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	24
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	112
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	92
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	46
高槻日赤技能奉仕団	20
計 11団	595

⑶ 青年赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人） 令和８年３月31日現在
大阪府青年赤十字奉仕団	33
玉手山学生赤十字奉仕団	13
大阪産業大学学生赤十字奉仕団	11
近畿大学赤十字奉仕団	88
計　4団	145

⑷ 個人ボランティア

奉仕団名	人数（人） 令和８年３月31日現在
赤十字防災ボランティア	31
裁縫ボランティア	58
救急法等指導ボランティア	59
防災教育事業指導者	35
子育て支援ボランティア	26
計　8グループ	209

2 地域赤十字奉仕団の活動

⑴ 地域赤十字奉仕団大会等の開催

【大阪市】		【衛星都市郡部】	
実施日	地区名	実施日	地区名
10月３日	生野区	４月25日	箕面市
10月21日	平野区	４月28日	豊中市
10月23日	住之江区	４月29日	摂津市
10月23日	城東区	４月30日	松原市
10月24日	西淀川区	５月８日	門真市
10月28日	東淀川区	５月16日	吹田市
10月31日	西成区	５月29日	泉大津市
11月６日	住吉区	７月23日	八尾市
11月６日	港区	９月６日	東大阪市
11月18日	西区	12月２日	枚方市
11月23日	鶴見区		
11月28日	淀川区		
２月６日	生野区		
２月13日	東成区		

⑵ 赤十字防災デー（地域における赤十字啓発イベント）

「災害からいのちをまもる」ための取組みとして、防災・減災に向けた地域力向上等を目的とし、防災啓発にかかる展示や資材の配布などを以下の22市区町村において計51回実施しました。

（大阪市）西区、天王寺区、淀川区、鶴見区、阿倍野区、平野区、
（堺市）中区
（衛星都市郡部）池田市、吹田市、守口市、茨木市、八尾市、富田林市、
河内長野市、大東市、箕面市、門真市、摂津市、高石市
四條畷市、大阪狭山市、千早赤阪村

3 特殊赤十字奉仕団の活動

奉仕団名	活動内容
日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団	・社会福祉施設への訪問 ・大阪赤十字病院への訪問
大阪赤十字安全事業指導奉仕団	・救急法・水上安全法の各種講習指導 ・地域イベントへの出展
日本赤十字社大阪府支部機動救助奉仕団	・第４ブロック合同災害救護訓練 ・大阪府内伝搬調査 ・通信訓練
日本赤十字社大阪府支部大阪府歯科医師自動車連盟救助奉仕団	・救急法短期講習
日本赤十字社大阪府支部写真奉仕団	・大阪府赤十字大会 ・天王寺動物園合同イベント「さむ～い日にまなぶ “キコウヘンドウ”」
大阪赤十字病院奉仕団	・車いす移送介助や館内案内 ・衛生材料整理 ・図書貸出
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	・学校行事や障害者スポーツ大会等での保健活動
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	・児童福祉施設や障害者支援施設における口腔ケア啓発 ・献血推進
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	・社会福祉施設への訪問 ・ビューティーケアボランティア養成基礎講習会 ・尾崎公民館まつり
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	・青少年赤十字行事へのスタッフ参加
高槻日赤技能奉仕団	・高槻市主催行事での救護活動 ・健康生活支援講習及び支援員養成講習の補助 ・高槻赤十字病院における移送介助や案内
合同活動	・中央区民まつり（機動・写真・病院・看護・歯衛・ビュ） ・あべてん BOSAI スイッチ（安全・機動・写真・歯衛・賛助・防災）

4 青年赤十字奉仕団の活動

奉仕団名	活動内容
大阪府青年赤十字奉仕団	・各種合同活動のサポート ・青少年赤十字行事へのスタッフ参加
学生赤十字奉仕団 （玉手山・大阪産業大学・近畿大学）	・学内外献血推進 ・義援金募金 ・車いす駅伝 ・放課後等デイサービス ・こども宿題教室
合同活動 （青年・玉手山・大阪産業大学・近畿大学）	・子ども食堂 ・防災ピア・エデュケーション ・HIV/AIDSピア・エデュケーション ・赤十字冬のつどい（児童養護施設の子どもとの交流会） ・OSTEK（大手前整肢学園の子どもとの定期交流会） ・天王寺動物園合同イベント「さむ～い日にまなぶ“キコウヘンドウ”」 ・大阪城クリーンアップキャンペーン

5 個人ボランティアの活動

名称	活動内容
防災ボランティア	・青少年赤十字防災教育プログラム ・赤十字防災デー
裁縫ボランティア	・乳児院、母子支援施設、高齢者福祉施設、障害者支援施設等への縫製品の寄贈
子育て支援ボランティア	・大阪赤十字病院小児病棟への季節飾りの作成と寄贈 ・幼児安全法短期講習会における絵本の読み聞かせ ・御堂筋献血ルーム・あべの献血ルームにおけるお子様見守りサービス

6 奉仕団・ボランティア活動促進事業

行事名	参加人数（人）
赤十字ボランティア基礎研修	35
赤十字ボランティア・リーダーシップ研修	22
赤十字ボランティアのつどい	100
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（前期）	49
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（後期）	37
地域・特殊奉仕団合同委員長研修	17

7 他団体との連携・協力事業

⑴ おおさか災害支援ネットワーク（ＯＳＮ）

大阪府域における災害発生に備え、平時より多様な市民セクターや企業・団体等が行政や関係機関と連携し、被災者支援を円滑に行うことを目的として組織されています。

⑵ 大阪災害支援活動連携会議

大阪府内で大規模災害が発生した場合における被災者への迅速かつ円滑な支援を目的として、大阪府内の関係機関が平時から連携し、官民協働で施策の情報共有・推進を図るため設置されています。

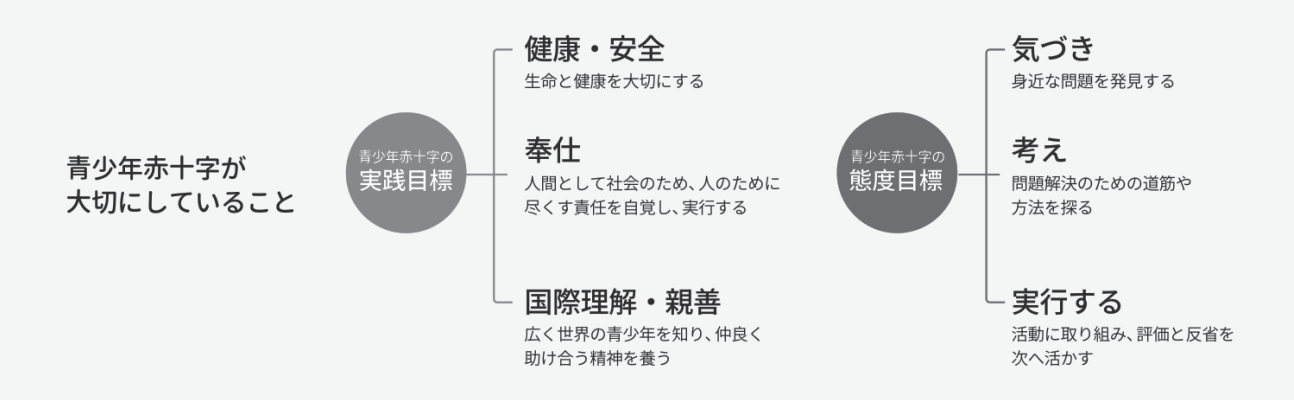
⑶ 大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCoNoMiおおさか）

大阪府内の協同組合及びNPO等の非営利協同セクターが相互に連携して共通課題の解決に取り組み、協同組合・非営利協同セクターの活動の促進を図ることを目的として組織されています。

4　青少年赤十字

青少年赤十字は、青少年が赤十字の精神に基づいて、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、青少年自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を形成することを目的としています。

この目的を達成するため、実践目標と態度目標を次のように掲げています。



1　加盟の現状

（令和8年3月31日現在）

区分	加盟校数（人）	加盟児童生徒数(人)	指導者数（人）
幼稚園	11	342	56
保育所（園）	2	179	36
認定こども園	2	245	79
小学校	255	56,253	4,247
中学校	66	20,665	1,187
義務教育校	2	935	65
高等学校	17	6,154	50
中等教育学校	0	0	0
特別支援学校	1	266	0
専修学校	1	290	1
計	357	85,329	5,721

2 青少年赤十字の活動推進（会議等の開催）

行事名	実施場所	実施日	出席者
全国赤十字大会 （本社主催）	東京都	5月13日	参加者なし
青少年赤十字全国指導者協議会総会・研修会（本社主催）	東京都	7月4日	大阪府青少年赤十字指導者協議会 副会長
全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会役員会・総会（本社主催）	東京都	7月8日～ 9日 （1泊2日）	大阪府青少年赤十字賛助奉仕団 委員長
大阪府青少年赤十字指導者協議会	大阪赤十字会館/ オンライン	5月15日	協議会員8人、委任状9人、 事務局4人
	大阪赤十字会館/ オンライン	11月11日	協議会員7人、委任状10人、 事務局4人
大阪府青少年赤十字指導者協議会 青少年赤十字活動推進専門委員会	大阪赤十字会館/ オンライン	5月27日	専門委員7人、事務局2人
	大阪赤十字会館/ オンライン	1月26日	専門委員5人、事務局1人
大阪府高等学校青少年赤十字指導者協議会	大阪赤十字会館/ オンライン	6月20日	協議会員3人、事務局2人
	大阪赤十字会館/ オンライン	2月27日	協議会員5人、事務局2人
大阪府高等学校青少年赤十字メンバー連絡協議会	大阪赤十字会館	6月22日	高校生メンバー14人、奉仕団1人、 事務局2人
		9月8日	高校生メンバー10人、奉仕団1人、 事務局2人
		11月9日	高校生メンバー9人、奉仕団1人、 事務局3人
大阪府青少年赤十字メンバー・リーダーシップ・トレーニング・センター スタッフ会議	大阪赤十字会館/ オンライン	7月28日	スタッフ（指導者・奉仕団）25人、 事務局3人
		8月18日	スタッフ（指導者・奉仕団）15人、 事務局2人
第4（近畿）ブロック青少年赤十字指導者研修会　スタッフ会議	大阪赤十字会館/ オンライン	8月18日	スタッフ（指導者）7人、 事務局1人
大阪府青少年赤十字高校生リーダーシップ・スタディー・センター スタッフ会議	大阪赤十字会館/ オンライン	11月14日	指導者5人、事務局2人
第4（近畿）ブロック青少年赤十字指導者協議会	開催無し		

3 青少年赤十字指導者の育成（講習会等の開催）

行事名	実施場所	実施日	出席者
泉南市青少年赤十字指導者研修会	泉南市立 新家東小学校	5月28日	指導者・専門委員60人、 事務局１人
泉北ブロック担当者会議・研修会	和泉市立 緑ヶ丘小学校	6月13日	指導者
青少年赤十字リーダシップ・トレーニング・センター指導者養成講習 （本社主催）	東京都	5月30日～ 6月１日 （２泊３日）	日本赤十字社大阪府支部 救護課主事
大阪府青少年赤十字指導者研修会	大阪府立 少年自然の家	8月１日	指導者12人
青少年赤十字研究会 （本社主催）	東京都	8月６日	大阪府教育庁　主任指導主事 堺市教育委員会　指導主事
泉南ブロック青少年赤十字指導者講習会	泉佐野市立 文化会館	8月７日	指導者・専門委員50人、 事務局２人
第４（近畿）ブロック青少年赤十字指導者研修会	万博会場	9月15日	指導者27人、事務局４人、 見学１人
第４（近畿）ブロック青少年赤十字賛助奉仕団交流研修会	滋賀県 （近畿府県輪番）	10月17日 ～18日 （１泊２日）	奉仕団員
泉南ブロック青少年赤十字専門委員研修会	大阪赤十字会館	2月10日	指導者・専門委員12人、 事務局１人
青少年赤十字中央講習会 （本社主催）	東京都 （隔年開催）	－	開催無し

4 青少年赤十字メンバー・リーダーの育成

行事名	実施場所	実施日	出席者
大阪府高等学校青少年赤十字メンバー連絡協議会 大阪城公園クリーンキャンペーン	大阪赤十字会館 大阪城公園	4月6日	高校生メンバー15人、指導者1人、奉仕団14人、事務局1人
		9月8日	高校生メンバー24人、指導者2人、奉仕団12人、事務局2人
泉北JRC児童会生徒会リーダーシップ研修 ～ WAKU WAKU WORKSHOP ～	和泉市コミュニティセンター	7月12日	小中学生メンバー36人、指導者7人、事務局1人
	和泉市立青少年の家	12月6日	小中学生メンバー36人、指導者10人、奉仕団2人、事務局1人
大阪府青少年赤十字メンバー・リーダーシップ・トレーニング・センター	大阪府立少年自然の家	8月1日～3日	小中高メンバー60人、スタッフ41人、事務局6人
泉南ブロック青少年赤十字仲よし交歓会	阪南市立東鳥取小学校	8月27日	小学生メンバー約160人、指導者約40人
堺市青少年赤十字のつどい	サンスクエア堺	8月29日	小学生メンバー49人、来賓・指導者33人
青少年赤十字国際交流事業 （海外メンバー受入）	大阪府内	10月25日～29日	ベトナム赤十字社ユース2人
青少年赤十字国際交流事業（国際交流集会） （本社主催）	東京都	10月30日～11月3日	高校生メンバー1人
献血呼びかけ活動	府内献血ルーム/献血バス	12月26日	高校生メンバー21人、指導者3人
天王寺動物園気候変動イベント	天王寺動物園	1月24日	高校生メンバー7人、指導者2人
高槻けやきマルシェ	関西大学	2月23日	中高生メンバー4人、指導者1人、奉仕団3人、事務局1人
大阪府青少年赤十字高校生リーダーシップ･スタディー･センター	大阪府立少年自然の家	3月20日～21日	高校生メンバー46人、スタッフ17人、事務局3人
青少年赤十字スタディー・センター （本社主催）	山梨県	3月22日～26日	高校生メンバー1人、指導者1人
堺市子ども食堂「マリリンの家」	堺市	毎月第3日曜	高校生メンバー2人、奉仕団多数
出前講座	大阪府内	適宜	府内加盟校

5 各種活動

活動名	実施場所	実施期間	活動者
大阪・関西万博赤十字パビリオンスタッフ	夢洲	4月3日～ 10月13日	指導者２人、高校生メンバー 14人

募金活動	実施期間	実施期間
大阪府青少年赤十字 愛のひとにぎり心もち運動	11月14日～ 12月31日	・赤十字の災害救護活動 堺市青少年赤十字指導者協議会 泉南ブロック青少年赤十字指導者協議会 岸和田市青少年赤十字指導者協議会 ・インドネシア・コミュニティ防災強化事業 泉南ブロック青少年赤十字指導者協議会 ・福祉施設への贈呈 泉南ブロック青少年赤十字指導者協議会 岸和田市青少年赤十字指導者協議会
		募金総額　計1,045,809円 実施校園所　128校

6 青少年赤十字体験学習プログラム／出前講座

学習項目	実施期間	実施校数・参加人数
国際理解･平和学習プログラム	通年	8回（小2、中1、高3、指導者2）、956人
防災教育プログラム		6回（小4、中0、高0、指導者2）、217人
健康・安全プログラム		19回（小19、中0、高0、指導者0）、1,006人

7 青少年赤十字啓発活動

活動内容	訪問回数	
小中学校長会・小中学校教頭会訪問	2回	小中学校長会（堺市、高石市）

5　救急法等の講習

1　救急法

けが人や急病人を医師や救急隊に引き継ぐまでの間の手当の方法や一次救命処置を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）　（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企･公･他	計	
指導員養成	1	0	0	0	1	11
基礎	25	0	7	9	41	1,300
救急員養成	15	0	6	0	21	751
短期講習	25	0	38	71	134	6,322
オンライン講習	0	0	0	5	5	487
計	66	0	51	85	202	8,871

※1　赤関…赤十字関係施設・団体、企・公・他…企業・公的団体・その他

2　水上安全法

水の事故からいのちを守るための知識や技術、救助の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）　（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企･公･他	計	
指導員Ⅰ養成	0	0	0	0	0	0
指導員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
救助員Ⅰ養成	3	0	1	0	4	74
救助員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
短期講習	3	0	14	4	21	978
計	6	0	15	4	25	1,052

3 健康生活支援講習

健やかな高齢期を過ごすための健康維持・増進と高齢者の自立を目指した支援の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）　（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企･公･他	計	
指導員養成	0	0	0	0	0	0
支援員養成	12	0	0	0	12	213
短期講習	27	0	0	6	33	1,180
計	39	0	0	6	45	1,393

4 幼児安全法

乳幼児に起こりやすい事故の予防と手当の方法、病気の看病のしかた、乳幼児の一次救命処置を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）　（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企･公･他	計	
指導員養成	1	0	0	0	1	6
支援員養成	4	0	2	0	6	161
短期講習	9	0	2	56	67	1,700
オンライン講習	2	0	0	0	2	71
計	16	0	4	56	76	1,938

5 防災セミナー

「地震」や「大雨」への備えについての講義やグループワークをとおして「自助」･「共助」の力を高める講習を実施しました。

種別	開催回数（回）　（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企･公･他	計	
講義（地震・津波）	9	0	1	14	24	1,091
講義（大雨・土砂・高潮）	1	0	0	3	4	101
実技（エスノ･DIG･KAG･ひなんじょたいけん）	4	0	2	13	19	502
計	14	0	3	30	47	1,694

6　医療事業

大阪・高槻両赤十字病院は、人道の赤十字精神に基づき、安全で良質の医療を提供しています。また、地域の医療機関と連携し、地域完結型の医療を支えるために、病院と診療所などが一体となって地域に根差した医療を推進していきます。

当支部では、赤十字の使命である災害時に医療救護班を迅速に被災地へ派遣するための体制整備や、災害救護及び救急医療用医療機器などの整備に助成しました。

大阪赤十字病院

・診療科目数　　：37科
・指定医療機関認定数：43（災害拠点病院など）
・特色ある診療施設　：救命救急センター、心臓血管センター
外来通院治療センター、患者総合支援センター
がん診療センター、治験・臨床研究管理センター
アレルギーセンター、創傷・足病ケアセンター
脳卒中センター、脳腫瘍センター、肝胆膵がんセンター
食道がん診療センター、大腸がん・直腸がんセンター、
肺がん・胸部疾患センター、国際診療支援センター
脊椎センター、人工関節センター
・許可病床数　　：826床（本院一般726床、精神42床、大手前整肢学園58床）

高槻赤十字病院

・診療科目数　　：25科
・指定医療機関認定数：22（地域医療支援病院など）
・特色ある診療施設　：緩和ケア専門病棟（別棟）・訪問看護ステーション
呼吸器センター、消化器内視鏡センター
がん相談支援センター、患者支援センター
・許可病床数　　：325床

1 業務実績

大阪赤十字病院　※（　）内は前年度増減率

区分	患者延数(人)	対前年度比較(人)	一日平均患者数(人)	対前年度比較(人)	紹介率	逆紹介率
入院	239,954	−2,888（1.2%減）	657.4	−7.9（1.2%減）	82.1%	119.7%
外来	384,673	−4,410（1.1%減）	1,596.2	−11.6（0.7%減）		

高槻赤十字病院　※（　）内は前年度増減率

区分	患者延数(人)	対前年度比較(人)	一日平均患者数(人)	対前年度比較(人)	紹介率	逆紹介率
入院	79,107	−2,016（2.5%減）	216.7	−5.6（2.5%減）	88.6%	78.8%
外来	115,275	−4,563（3.8%減）	476.3	−17.0（3.4%減）		

2 支部による助成（救護用医療機器及び救急医療体制の整備）

⑴ 大阪赤十字病院

多目的デジタルX線TVシステム　　12,000,000円

⑵ 高槻赤十字病院

超音波画像診断装置　　12,012,000円

7　看護師の養成

当支部では、優秀な赤十字看護大学生の修学支援を目的とする奨学金制度を設け、将来病院において指導的な役割を担う看護師の養成に努めています。

1　赤十字看護大学の学生への奨学金貸与

⑴ 人　　数　　３人　※年額60万円を貸与

⑵ 貸与金額　　1,800,000円（支部負担額は900,000円）

⑶ 貸与生の内訳

学年	人数（人）
1年生	0
2年生	0
3年生	0
4年生	3
計	3

2　病院の赤十字看護学生奨学金貸与制度への助成

高槻赤十字病院

300,000円

8 社会福祉

1 大手前整肢学園

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園は、医療型障がい児入所施設として大阪赤十字病院の診療部門各科並びに検査部門と密接に連携し、高度な医療サービスを提供しています。

事業内容	利用者延数（人）	1日平均利用者数（人）
医療型障がい児入所施設 （肢体不自由児・重症心身障がい児）	15,575	42.7
療養介護 （重症心身障がい者）	1,766	4.8

9　血液事業

血液事業は、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」（平成15年７月30日施行）に基づき、各市町村献血推進協議会及び各種献血協力団体の理解と協力を得ながら大阪府赤十字血液センターをはじめ府内12か所の献血施設と移動採血車で献血の受入を行い、医療機関へ血液製剤を供給しています。

当支部では、府内の医療機関で必要な血液製剤をより安全に安定的に供給できるよう、蓄電池やテント、バーコードスキャナ等の整備に助成しました。

1　献血状況累計

施設/採血方法（構成比率）		200mL（1.9%）	400mL（63.8%）	成分（34.3%）	計（100%）	目標数	達成率（%）
血液センター（森之宮・南大阪）		244	9,083	11,616	20,943	19,816	105.7
採血車		3,393	97,262	－	100,655	108,885	100.9
オープン		311	8,892	－	9,203		
献血ルーム	門真献血ルーム	149	16,584	－	16,733	17,891	93.5
	阪急グランドビル24献血ルーム	684	33,986	24,962	59,632	57,361	104.0
	あべの献血ルームKiZooNa	858	21,923	19,738	42,519	44,468	95.6
	西梅田献血ルーム	93	12,179	12,588	24,860	23,977	103.7
	まいどなんば献血ルーム	618	18,647	11,305	30,570	30,185	101.3
	御堂筋献血ルームCROSS CAFÉ	506	12,756	11,512	24,774	23,360	106.1
	阪急茨木市駅献血ルーム	177	7,296	8,595	16,068	14,611	110.0
	京阪枚方市駅献血ルーム	174	6,666	8,816	15,656	14,735	106.3
	堺東献血ルーム	205	6,291	8,701	15,197	15,048	101.0
	曾根崎献血ルーム RedOne CLUB	－	－	17,428	17,428	17,987	96.9
計（人）		7,412	251,565	135,261	394,238	388,324	101.5

（前年度献血者数）384,385人　　（対前年比）102.6%

2　血液製剤の供給本数

区分	血小板	血漿	赤血球	全血	計
供給本数(本)	68,838	91,106	283,959	0	443,903

3　支部による助成

採血受入機関の整備　総額2,337,159円

（整備内訳）蓄電池 １台、テント ３張、テント横幕 １式

オイルヒーター ２台、バーコードスキャナ 33台

10 活動資金の募集

1 財政基盤の強化

日本赤十字社では、５月１日から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、赤十字の理念と活動内容をより多くの皆さまに知っていただくとともに、活動資金のご協力をお願いしています。

令和７年度は、活動資金の募集時期を５月・６月を中心としつつ、地域の実情に応じ柔軟に活動を実施いたしました。なお、活動資金募集目標額８億円に対して、府民の皆さまのご支援とご協力、故人からの遺言によるご寄付（遺贈）、また地域赤十字奉仕団や地区･分区関係者の多大なご尽力をもって、15億7,769万余円という実績を収めることができました。

2 活動資金募集実績表

地区分区名	目標額(円)	実績額(円)	内訳(円)			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
北　地区	28,758,000	18,619,502	4,822,070	10,100,244	1,962,188	1,735,000
都島地区	9,114,000	6,368,031	3,630,031	1,645,000	292,000	801,000
福島地区	8,504,000	6,440,274	4,870,394	825,500	434,380	310,000
此花地区	5,288,000	3,936,300	2,572,500	798,800	52,000	513,000
中央地区	33,440,000	13,031,454	3,500,100	5,848,397	2,992,957	690,000
西　地区	14,523,000	7,350,290	2,000,000	3,194,500	1,453,790	702,000
港　地区	6,425,000	7,327,295	4,431,829	1,573,000	644,000	678,466
大正地区	4,436,000	4,588,007	2,981,300	587,000	676,615	343,092
天王寺地区	9,221,000	4,680,200	1,500,700	1,898,500	439,000	842,000
浪速地区	7,900,000	4,866,000	2,499,000	979,000	1,216,000	172,000
西淀川地区	7,414,000	6,559,163	4,948,400	691,113	440,650	479,000
淀川地区	18,509,000	12,804,391	7,727,688	2,334,703	837,000	1,905,000
東淀川地区	14,136,000	13,069,206	9,783,816	2,060,311	395,161	829,918
東成地区	6,935,000	10,421,661	8,438,661	1,092,000	415,000	476,000
生野地区	9,308,000	14,886,106	9,118,930	4,262,022	463,000	1,042,154
旭　地区	6,550,000	8,967,580	5,946,507	896,073	1,307,000	818,000
城東地区	12,513,000	13,228,104	9,912,745	1,998,359	294,000	1,023,000
鶴見地区	7,988,000	7,939,372	6,834,372	639,000	178,000	288,000
阿倍野地区	10,264,000	7,498,380	5,145,340	1,389,411	205,629	758,000
住之江地区	8,830,000	4,442,800	2,399,800	1,014,000	241,000	788,000
住吉地区	11,057,000	8,864,176	5,820,137	2,131,468	105,000	807,571

地区分区名	目標額(円)	実績額(円)	内訳(円)			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
東住吉地区	9,361,000	7,229,090	4,463,795	1,785,600	333,000	646,695
平野地区	12,987,000	9,522,515	5,991,020	2,139,195	425,000	967,300
西成地区	6,539,000	3,791,756	2,241,550	961,706	203,000	385,500
小計　(大阪市)	270,000,000	206,431,653	121,580,685	50,844,902	16,005,370	18,000,696
堺市堺区地区	12,805,000	7,446,171	4,538,025	1,561,210	640,836	706,100
堺市中区地区	6,007,000	4,809,607	3,578,470	842,333	75,000	313,804
堺市東区地区	6,989,000	5,529,724	3,800,773	1,236,951	5,000	487,000
堺市西区地区	10,348,000	8,689,201	5,176,633	1,511,806	1,077,600	923,162
堺市南区地区	9,769,000	6,434,405	3,247,980	1,815,425	56,000	1,315,000
堺市北区地区	10,716,000	7,308,030	3,002,591	1,540,395	610,000	2,155,044
堺市美原区地区	3,366,000	2,995,764	2,546,526	236,738	127,000	85,500
小計　(堺市)	60,000,000	43,212,902	25,890,998	8,744,858	2,591,436	5,985,610
岸和田市地区	8,714,000	5,567,842	3,630,855	927,596	315,000	694,391
豊中市地区	23,757,000	14,601,198	8,733,474	4,129,128	234,650	1,503,946
池田市地区	6,076,000	3,159,274	1,332,490	1,382,784	207,000	237,000
吹田市地区	23,911,500	17,405,851	4,501,701	9,364,650	762,000	2,777,500
泉大津市地区	3,683,000	4,248,922	1,889,422	2,133,500	140,000	86,000
高槻市地区	17,885,000	15,806,942	9,136,614	4,620,500	260,000	1,789,828
貝塚市地区	3,775,000	3,913,336	2,581,541	781,000	194,795	356,000
守口市地区	7,215,000	7,945,623	4,921,174	2,140,000	156,172	728,277
枚方市地区	19,907,000	16,123,747	8,795,639	5,546,185	283,000	1,498,923
茨木市地区	15,862,000	12,754,792	7,287,728	3,567,978	500,000	1,399,086
八尾市地区	13,279,000	12,990,258	5,858,701	4,779,858	787,000	1,564,699
泉佐野市地区	5,096,000	4,754,372	2,158,372	1,970,000	266,000	360,000
富田林市地区	5,108,000	3,987,932	2,216,132	992,800	338,000	441,000
寝屋川市地区	10,722,000	25,130,166	12,087,312	1,064,000	525,854	11,453,000
河内長野市地区	4,645,000	3,177,760	2,028,760	708,000	180,000	261,000
松原市地区	5,455,000	3,954,900	2,857,900	712,000	186,000	199,000
大東市地区	5,826,000	8,024,911	5,348,911	1,316,000	963,000	397,000
和泉市地区	8,613,000	16,677,597	4,140,806	11,984,291	90,500	462,000
箕面市地区	7,972,000	8,958,133	6,374,706	1,798,427	103,000	682,000
柏原市地区	3,321,000	4,280,102	3,124,002	586,100	140,000	430,000
羽曳野市地区	4,860,000	5,142,354	3,600,354	934,000	280,000	328,000
門真市地区	5,951,000	3,648,803	2,296,900	648,680	80,000	623,223
摂津市地区	5,026,000	4,761,951	3,108,144	709,765	733,042	211,000
高石市地区	2,809,000	1,884,203	1,250,203	317,000	138,000	179,000
藤井寺市地区	3,163,000	2,439,952	1,515,952	726,000	0	198,000
東大阪市地区	25,864,500	29,637,889	16,880,874	5,558,955	5,414,060	1,784,000
泉南市地区	2,416,000	2,541,521	1,652,021	454,500	35,000	400,000
四條畷市地区	2,552,000	3,931,824	3,299,824	228,000	260,000	144,000

地区分区名	目標額(円)	実績額(円)	内訳(円)			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
交野市地区	3,570,000	5,379,367	4,630,962	296,133	41,272	411,000
大阪狭山市地区	2,899,000	2,277,720	1,365,220	523,000	200,000	189,500
阪南市地区	2,188,000	2,170,496	1,685,739	314,472	25,000	145,285
三島地区島本町分区	1,597,000	1,302,487	759,487	392,000	20,000	131,000
豊能地区豊能町分区	815,000	1,024,342	358,868	540,474	0	125,000
豊能地区能勢町分区	355,000	563,778	490,000	50,778	20,000	3,000
泉北地区忠岡町分区	732,000	1,122,650	822,650	255,000	10,000	35,000
泉南地区熊取町分区	1,895,000	2,202,973	1,722,973	276,000	40,000	164,000
泉南地区田尻町分区	432,000	344,713	275,713	48,000	1,000	20,000
泉南地区岬町分区	618,000	1,058,720	632,720	26,000	0	400,000
南河内地区太子町分区	559,000	793,700	718,700	65,000	0	10,000
南河内地区河南町分区	676,000	1,075,872	1,019,872	21,000	10,000	25,000
南河内地区千早赤阪村分区	200,000	754,875	671,875	65,000	0	18,000
小計	270,000,000	267,523,848	147,765,291	72,954,554	13,939,345	32,864,658
大阪市小計	270,000,000	206,431,653	121,580,685	50,844,902	16,005,370	18,000,696
堺市　小計	60,000,000	43,212,902	25,890,998	8,744,858	2,591,436	5,985,610
衛星都市郡部小計	270,000,000	267,523,848	147,765,291	72,954,554	13,939,345	32,864,658
支部直小計	200,000,000	1,060,524,807	0	1,007,502,849	16,848,120	36,173,838
総計	800,000,000	1,577,693,210	295,236,974	1,140,047,163	49,384,271	93,024,802

3 会員数

（令和８年３月31日現在）

個人(人)	法人(社)	計(人・社)
12,540	2,669	15,209

4 日赤地区分区事務担当者等会議・研修会

実施日	名称	会場	参加人数(人)
４月15日	日赤地区分区事務担当者説明会	大阪赤十字会館	32

11 赤十字の広報

赤十字の活動は、皆様からいただく貴重な活動資金をもとに行われていることから、積極的かつ効果的な広報活動に努めています。

当支部では、５月・６月の「赤十字運動月間」を中心に、各地区・分区を通じて機関紙の配布や回覧、ホームページやＳＮＳなどの各種広報媒体を有効に活用し、赤十字の基本理念や活動内容を紹介することで、より一層赤十字への理解と協力を求めています。

1 広報物の作成

資材名	使用区分	作成数（部）	活用方法
日赤大阪 ［振込用紙無］	活動資金 募集 広報	524,420	法人・個人・有功会員へ配布 地区・分区から地域へ配布、回覧 法人勧奨用の資材として配布 有功会員や管内施設へ配布 各種イベント時に配布
日赤大阪 ［振込用紙有］	活動資金 募集 広報	686,270	大阪市、堺市、門真市、箕面市の讀賣・朝日・毎日・産経・日経新聞に折り込み等 各種イベント時に配布 一部地区・分区や管内施設に配布
ポケットティッシュ	活動資金 募集 広報	291,000	地区・分区から地域へ配布 支部や地区分区のイベントなどで配布
事業報告書	広報	20	閲覧用・支部保管用、支部ＨＰに公開
事業計画	広報	1,000	評議員会用資料、支部ＨＰに公開
私たちの思い	広報	15,000	会員・有功会員に配布 大阪府赤十字大会などで配付
赤十字運動月間の お礼用チラシ	活動資金 募集	43,500	地区・分区から地域へ回覧
赤十字カレンダー	記念品	4,700	大阪府赤十字大会などで配付

2 マスメディア等による広報

⑴ ＣＭ放送

会社名	ＣＭの種類	放送回数（回）		無償放送依頼期間	
		無償	有償	無償	有償
株式会社毎日放送	「赤十字は動いてる！」（15秒）	3	2	5月1日～3月31日	5月1日～6月30日
朝日放送テレビ株式会社		185	2		
関西テレビ放送株式会社		0	4		
読売テレビ放送株式会社		158	2		
テレビ大阪株式会社		29	15		
株式会社ジュピターテレコム		130	30		
阪急電鉄株式会社		868	0		
テレビ大阪株式会社	同（30秒）	12	0		
株式会社ジュピターテレコム		130	30		

※放送回数は５月１日～６月30日の実績。
※阪急電鉄株式会社には、阪急梅田駅構内ＢＩＧＭＡＮでの放送実績。

⑵ 駅貼りポスター

会社名	ポスターの種類	掲出数（枚）	掲出依頼期間
近畿日本鉄道	赤十字運動月間ポスター（Ｂ２）	5	５月１日～31日の内の７～31日間（無償）
阪急電鉄		55	
阪神電気鉄道 阪神電気鉄道内 神戸高速鉄道内含む		50	
京阪電気鉄道		40	

※近畿日本鉄道での掲出は、デジタルサイネージを活用したもの。

3 イベント（企業・団体との連携）

イベント	連携先	実施日時	場所
第37回中央区民まつり	中央区役所	10月19日	難波宮跡公園
さむ～い日にまなぶ“キコウヘンドウ” ―地球の未来をまもるＡＣＴＩＯＮを かんがえよう―	天王寺動物園	１月24日	天王寺動物園

4 その他

⑴ 赤十字運動月間ポスターを各地区分区及び町内会などで掲示
⑵ 各地区町村発行の広報紙に赤十字活動の記事の掲載
⑶ 支部ホームページ及びフェイスブックの活用（最新情報の発信及び報告）
⑷ 市区町村の庁舎及び支部社屋に赤十字運動用ののぼりを立てるとともに、支部社屋前掲示板でのＰＲ
⑸ ＤＶＤ（赤十字この一年など）の活用

12 赤十字思想及び国際人道法の普及

国際人道法は、「武力紛争のもたらす不必要な犠牲や損害を防止すること」を目的としています。

赤十字思想及び国際人道法の普及は、国際赤十字・赤新月運動の重要な使命であり、まず赤十字職員が赤十字思想や国際人道法を知ることからはじめ、多くの方に理解・共感していただくことを目指しています。

1 国際人道法の普及

⑴ 第４ブロック合同国際人道法普及研修の開催

主催：日本赤十字社第４ブロック支部

対象：第４ブロック支部施設職員、大阪府・府内各市国民保護担当者、青年・学生赤十字奉仕団

実施日	会場	内容
１月28日	オンライン	国際人道法入門、国際人道法概論、赤十字標章、有事関連法と日本赤十字社、ＩＣＲＣについて

⑵ 国際人道法普及セミナー（ＷＥＢ研修）への協力及び参加

主催：日本赤十字社（本社）

内容：受講者として職員が参加（ＷＥＢ研修の受講）

実施日	会場	内容
２月17日～18日	オンライン	⑴ 日本赤十字社における国際人道法の普及・啓発に関する方針の理解 ⑵ 各支部・施設における国際人道法普及に関する課題の把握 ⑶ 国際人道法普及スキルの習得・向上 ⑷ 各支部・施設における国際人道法普及のための具体的な取り組みの実施

13 評議員会

評議員会は、日本赤十字社定款第71条に基づき、支部の重要な業務について審議し、支部長の諮問に応えるほか、本社代議員並びに支部長・副支部長及び監査委員の選出にあたります。

1 開催状況

期日	会場	議案
令和７年 ６月９日	大阪赤十字会館	(1) 令和６年度大阪府支部歳入歳出決算について (2) 令和６年度大阪赤十字病院歳入歳出決算について (3) 令和６年度大手前整肢学園歳入歳出決算について (4) 令和６年度高槻赤十字病院歳入歳出決算について (5) 令和６年度大阪府赤十字血液センター事業報告について (6) 支部長の選出について (7) 副支部長の選出について
令和８年 ２月９日	大阪赤十字会館	(1) 令和８年度大阪府支部事業計画案並びに歳入歳出予算案について (2) 令和８年度大阪赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (3) 令和８年度大手前整肢学園事業計画案並びに歳入歳出予算案について (4) 令和８年度高槻赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (5) 令和８年度大阪府赤十字血液センター事業計画案について (6) 令和７年度大阪府支部歳入歳出補正予算案について (7) 令和７年度大阪赤十字病院歳入歳出補正予算案について (8) 令和７年度高槻赤十字病院歳入歳出補正予算案について (9) 監査委員の選出について

14 赤十字大会

日赤大阪府支部に多額の活動資金を寄せられた支援者ならびに業務に功労のあった奉仕者に対し、大阪府赤十字大会にて有功章若しくは表彰状又は感謝状が贈られました。

なお、本大会は、令和７年11月20日に開催いたしました。

1 表彰者の内訳

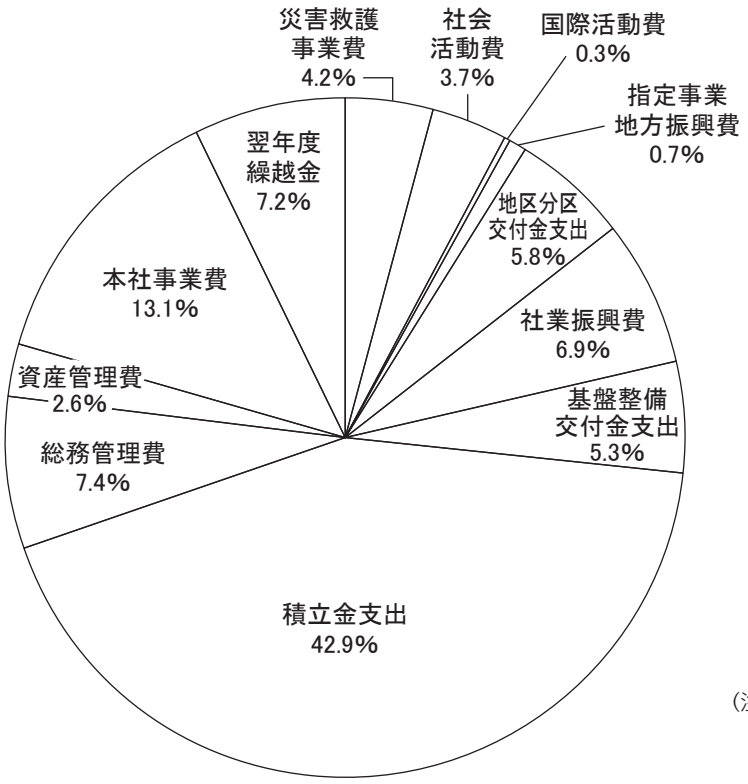
表　彰　名	受彰者数
金色有功章（社資功労）	75人、22法人・団体
〃　（業務功労）	47人
銀色有功章（社資功労）	119人、40法人・団体
〃　（業務功労）	197人
日本赤十字社社長感謝状（社資功労）	59人、55法人・団体
〃　（業務功労）	2人・団体
支部長表彰状・感謝状（社資功労）	209人、47法人・団体

15 会計

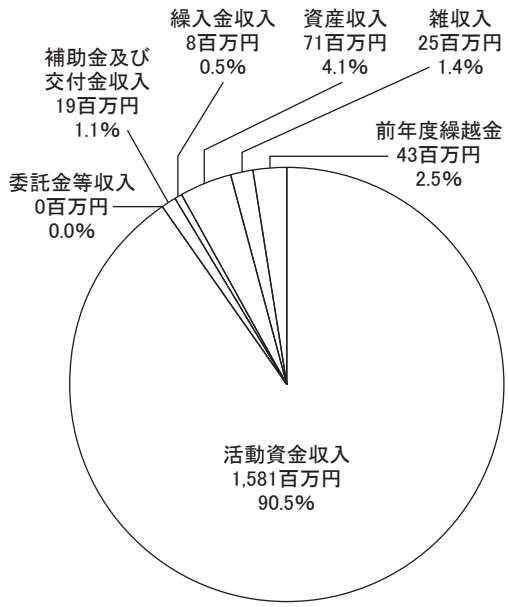
1 活動資金の収入支出

（百万円未満原則四捨五入、端数調整あり）

支出　１７億４,８００万円



収入　１７億４,８００万円



（注）グラフ内の割合（%）については、小数第二位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合があります。

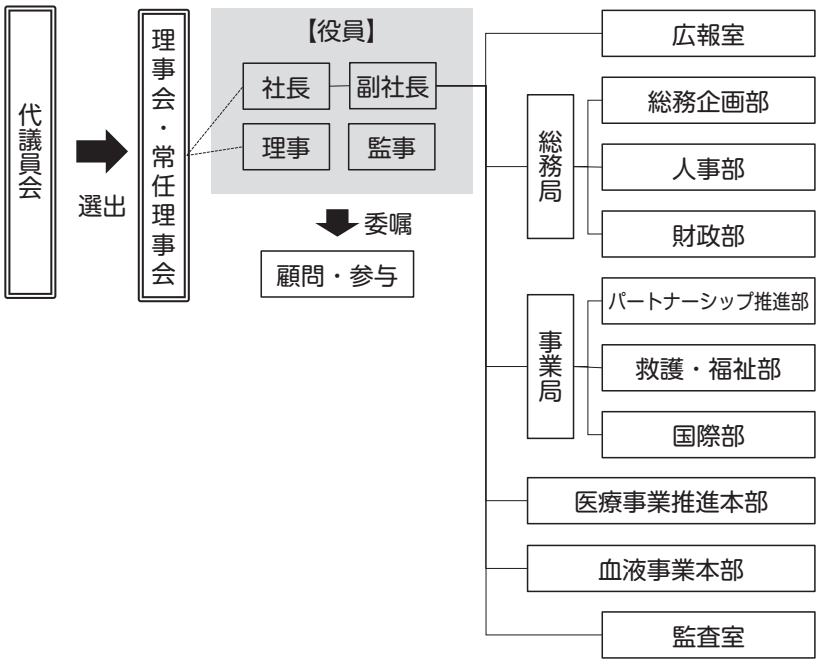
	百万円	
災害救護事業費	73	災害救護体制の充実・強化
社会活動費	64	赤十字奉仕団等による活動、青少年赤十字の活動、命や健康を守るための知識と技術の普及
国際活動費	5	海外での人道支援活動
指定事業地方振興費	13	災害救護設備整備費、採血受入関係整備費など
地区分区交付金支出	101	地域における赤十字活動
社業振興費	120	活動資金の募集・広報活動
基盤整備交付金・補助金支出	93	府内赤十字施設（病院・血液センター・社会福祉施設）への活動支援
積立金支出	749	災害救護活動や将来の施設整備のための積立
総務管理費	129	組織運営費
資産取得及び資産管理費	45	社屋の修繕費・維持管理費
本社送納金支出	229	本社への拠出
翌年度繰越金	126	
支出計	1,748	※当初の見込を上回る活動資金について、災害救護活動や将来の施設整備のための積立を行いました。

16 支部の機構

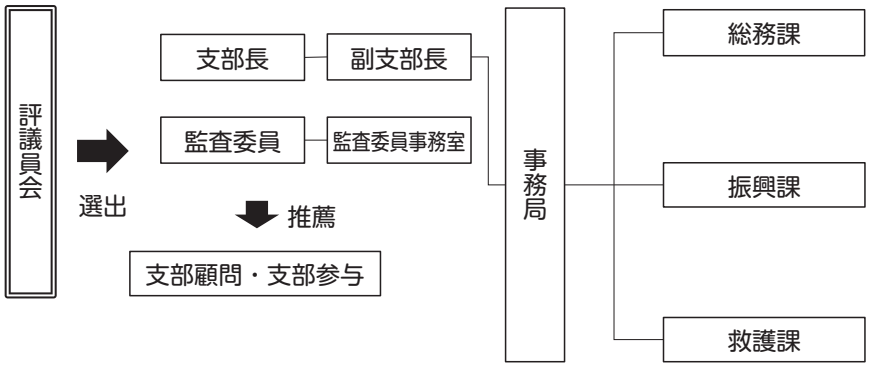
1 機構

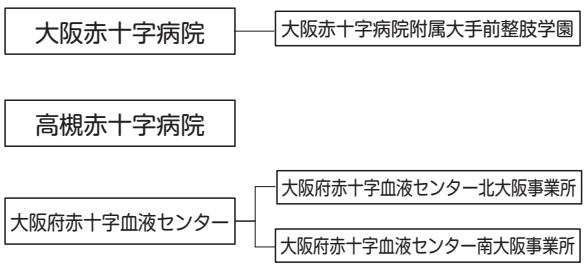
日本赤十字社の本社は東京に、支部は各都道府県庁の所在地におかれています。各支部の管内には地区と分区があり、地区は都又は市の区と市、分区は町村にあります。また、政令指定都市には区地区を統括する地区本部があります。各都道府県にある赤十字病院、血液センターなどの施設は、一部本社直轄のものを除いてすべて支部に所属しています。

⑴ 本社

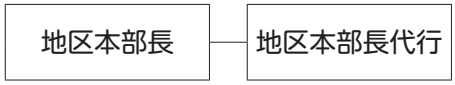


⑵ 支部及び管内施設

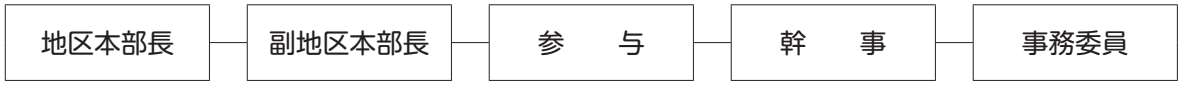




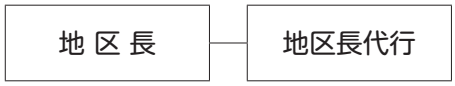
⑶ 大阪市地区本部



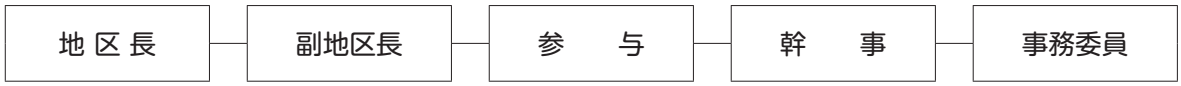
⑷ 堺市地区本部



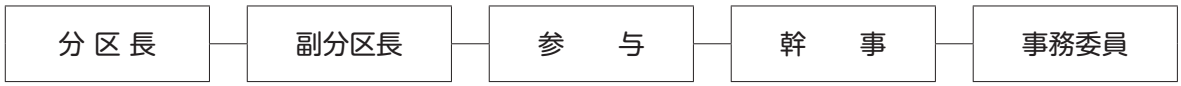
⑸ 地区（大阪市）



⑹ 地区（堺市の区・衛星都市郡部）



⑺ 分区（町・村）



（注）

大阪市は、平成24年７月31日をもって日赤地区業務を返上したことにより、平成25年４月１日から社資の受領・送金などの業務を大阪市各区の社会福祉協議会で取り扱うこととなった。

そのため、大阪市地区本部は日本赤十字社大阪府支部内に置き、大阪市赤十字奉仕団長に地区本部長を、大阪市社会福祉協議会長に地区本部長代行を委嘱した。

また、大阪市各区の赤十字奉仕団長に地区長を、各区の社会福祉協議会長に地区長代行を委嘱した。

17 大阪日赤有功会

大阪日赤有功会は、昭和45年12月、日本赤十字社名誉副総裁であられた高松宮妃殿下をお迎えしての発会式を盛大に挙行し、大阪商工会議所市川忍会頭（第18代会頭）をはじめとする23人の発起人により発足しました。現在、約500人の会員を擁しています。

1 活動資金募集協力

令和７年度は、会員及び会員の紹介者から266人（社）、54,736,631円の活動資金を日本赤十字社大阪府支部に寄付しました。

令和６年度の功労に対して、令和７年11月20日大阪府赤十字大会にて日本赤十字社大阪府支部長から感謝状を受彰しました。

2 全国赤十字大会への参会

令和７年５月13日、明治神宮会館にて開催された令和７年度全国赤十字大会に会員19名が参会し、参会にかかる経費の一部を助成しました。

3 令和７年度特別事業　大阪・関西万博「国際赤十字・赤新月運動館」見学ツアーの実施

令和７年５月21日・９月30日の２回、令和７年度特別事業として標記見学ツアーを企画し、会員及び随行者の計151人が参加しました。「わたしの“できる”は、誰かのためになる。」がコンセプトのパビリオンを見学し、赤十字運動への理解と会員同士の親睦を深める機会となりました。

4 総会の開催

令和７年５月29日、大阪キャッスルホテルにおいて会員54名が集い、総会を開催しました。令和６年度の事業報告及び収支決算、令和７年度事業計画（案）及び収支予算（案）について審議した結果、全員異議なく承認されました。

第二部では、高槻赤十字病院　総合診療科部長 大中 玄彦　医師から「老年期に起こりやすい病気とその予防」と題してご講演いただきました。

第三部では、交流会を開催しました。

5 日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席

令和７年10月３日、令和７年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会が佐賀県で開催され、会長が出席しました。

6 大阪日赤有功会懇親会の開催

令和７年11月20日、シェラトン都ホテル大阪にて、令和７年度大阪府赤十字大会終了後、大阪日赤有功会懇親会を開催しました。神戸親和大学　教育学部　教育学科の臼井　真教授より「阪神・淡路大震災から30年～歌の力を信じて～」と題してご講演いただき、来賓及び有功会員66名が聴講されました。

また、その後の懇親会では臼井教授も交えて、会員同士の交流が活発に行われ、親睦を深めました。

7 広報紙「日赤大阪」等の配付

日本赤十字社大阪府支部の広報紙「日赤大阪」、「事業報告書」、「事業計画」、「赤十字カレンダー」を会員に配付し、大阪府支部の活動の情報を提供しました。併せて「皇室カレンダー」を配付しました。

8 会報誌の発行

令和８年１月に会報誌第18号を発行し、有功会の活動について報告しました。
また、会員紹介を新設し、会員相互の交流を推進しました。

9 常任委員会の開催

第１回（令和８年３月12日）

(1) 令和７年度事業報告（案）並びに収支決算（見込）について審議
(2) 令和８年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議
(3) 役員の改選について審議

18 大阪・関西万博への出展

令和７年４月に開幕した大阪・関西万博において、日本赤十字社は「国際赤十字・赤新月運動館」としてパビリオンを出展しました。当支部は開催地に所在し、様々な業務や調整が必要となることから、支部内に「日本赤十字社大阪府支部大阪・関西万博コアチーム」を設置し、本社 大阪・関西万博推進室と連携しながら、パビリオン運営に協力しました。

また、各種イベントの企画・支援も担いました。

1 パビリオンの概要

「人間を救うのは、人間だ。The Power of Humanity」のスローガンを掲げ、「気づく」「考える」「実行する」の三つのゾーンでの体験を通じて、人道危機の現状を知り、自分に何ができるかを考えるきっかけとなる場を目指しました。

○パビリオン来館者

310,033人

2 パビリオン運営

○スタッフ活動人数

施設・所属名	活動人数［実人数］（人）	活動人数［延べ人数］（人）
大阪赤十字病院	53	195
高槻赤十字病院	27	66
大阪府赤十字血液センター	35	235
近畿ブロック赤十字血液センター	48	128
日本赤十字社大阪府支部	22	416
ボランティア 青少年赤十字指導者・メンバー	68	312
計	253	1,352

パビリオンスタッフは、来館者の誘導や説明を交代で行いました。

○熱中症対策

夏期の来館者及びスタッフの安全確保のため、クイックテント３張り、冷風機２台及び蓄電池３台を搬入・設置しました。

3 イベント

〇5月8日　赤十字スペシャルデー

外務副大臣及び国際赤十字・赤新月常置委員会委員長の挨拶のあと、青少年赤十字加盟校である早稲田大阪高等学校のウィンドバンドによるマーチング演奏が行われました。また、阪神・淡路大震災からの復興を願う曲「しあわせ運べるように」を、作者である神戸親和大学 臼井 真教授の指揮で合唱が披露されました。





〇5月8日～10日　赤十字ウィーク「未来の野外診療所～ゼロ・エミッションの災害医療～」

日本赤十字看護大附属災害救護研究所が企画し、大阪赤十字病院国際医療救援部の協力により、次世代災害医療用テント、再生可能エネルギーによる発電、医療ロボットなどを展示しました。



〇5月21日・9月30日　有功会ツアー

令和７年度の特別事業として「国際赤十字・赤新月運動館見学ツアー」を企画しました。計151名の有功会員が参加され、会員同士の親睦が深まる機会になりました。



〇９月15日　第４ブロック青少年赤十字指導者研修会

近畿２府４県で青少年赤十字活動を実践している先生方が集まり、赤十字が提供する教材の活用紹介や各校の活動共有、赤十字パビリオンの見学を行いました。

〇９月29日　ワールド・ファーストエイド・デー in万博

世界救急法の日にあわせ、救急法イベントを開催しました。新日本プロレス所属の真壁刀義選手とマスター・ワト選手にボランティアで協力いただき、トークショーや来場者と一緒に心肺蘇生を体験してもらいました。





〇10月６日・７日　献血の実施

パビリオン来館者から献血を希望する声が多く寄せられたため、万博会場で献血を実施しました。400人を超える協力があり、大盛況でした。

赤十字パビリオン来館後、近畿２府４県の献血ルームで献血した人に記念品を贈呈する「万博×献血キャンペーン」も好評を博しました。





大阪府内の赤十字施設

日本赤十字社大阪府支部



住　所	〒540-0008　大阪市中央区大手前2-1-7
電　話	06-6943-0705
ファックス	06-6941-2038
ホームページ	https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/

大阪赤十字病院



住　所	〒543-8555　大阪市天王寺区筆ケ崎町5-30
電　話	06-6774-5111
ファックス	06-6774-5131
ホームページ	https://www.osaka-med.jrc.or.jp/

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園



住　所	〒543-8555　大阪市天王寺区筆ケ崎町5-30 大阪赤十字病院 東館　1～3階
電　話	06-6775-1900
ファックス	06-6775-1905
ホームページ	https://www.osaka-med.jrc.or.jp/seishi/

高槻赤十字病院



住　所	〒569-1096　高槻市阿武野1-1-1
電　話	072-696-0571
ファックス	072-696-1228
ホームページ	https://www.takatsuki.jrc.or.jp/

大阪府赤十字血液センター



住　所	〒536-0025　大阪市城東区森之宮2-4-43
電　話	06-6962-7001
ファックス	06-6968-4900
ホームページ	https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/

日本赤十字社近畿ブロック血液センター



住　所	〒567-0085　大阪府茨木市彩都あさぎ7-5-17
電　話	072-643-1007
ホームページ	https://www.bs.jrc.or.jp/kk/bbc/

大阪府内の献血ルーム

大阪府赤十字血液センター



〒536-0025
大阪市城東区森之宮2丁目
4番43号
TEL 06-6962-7001

大阪府赤十字血液センター
南大阪事業所



〒596-0049
大阪府岸和田市八阪町三丁目
9番18号
TEL 072-422-3033

阪急グランドビル
24献血ルーム



〒530-0017
大阪市北区角田町8-47
阪急グランドビル24階
TEL 0120-376759

西梅田献血ルーム



〒530-0001
大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト
オフィスタワー10階
TEL 0120-316759

御堂筋献血ルーム
CROSS CAFÉ



〒542-0086
大阪市中央区西心斎橋1-4-5
御堂筋ビル地下1階
TEL 0120-276759

まいどなんば献血ルーム



〒542-0076
大阪市中央区難波4-4-4
難波御堂筋センタービル4階
TEL 0120-296759

あべの献血ルーム
KiZooNa



〒545-0052
大阪市阿倍野区阿倍野筋
一丁目3番21号
岸本ビル3階
TEL 0120-366759

門真献血ルーム



〒571-0033
大阪府門真市一番町23-16
門真運転免許試験場別館1階
TEL 0120-356759

京阪枚方市駅献血ルーム



〒573-0032
大阪府枚方市岡東町19-1
京阪枚方市駅東口1階5号
階段横
TEL 0120-336759

阪急茨木市駅献血ルーム



〒567-0816
大阪府茨木市永代町1-5
ロサヴィア1階
TEL 0120-346759

堺東献血ルーム



〒590-0076
大阪府堺市堺区北瓦町2-4-18
現代堺東駅前ビル5階
（旧りそな堺東ビル）
TEL 0120-386759

曾根崎献血ルーム
RedOne CLUB



〒530-0057
大阪市北区曾根崎2-16-19
メッセージ梅田ビル地下2階
TEL 0120-266759

令和７年度　事業報告書

令和８年10月発行

日本赤十字社大阪府支部

〒540-0008

大阪市中央区大手前2－1－7

電 話：06－6943－0705（代表）

FAX：06－6941－2038

URL：https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/

Facebook：http://www.facebook.com/jrcosaka/